

古殿町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

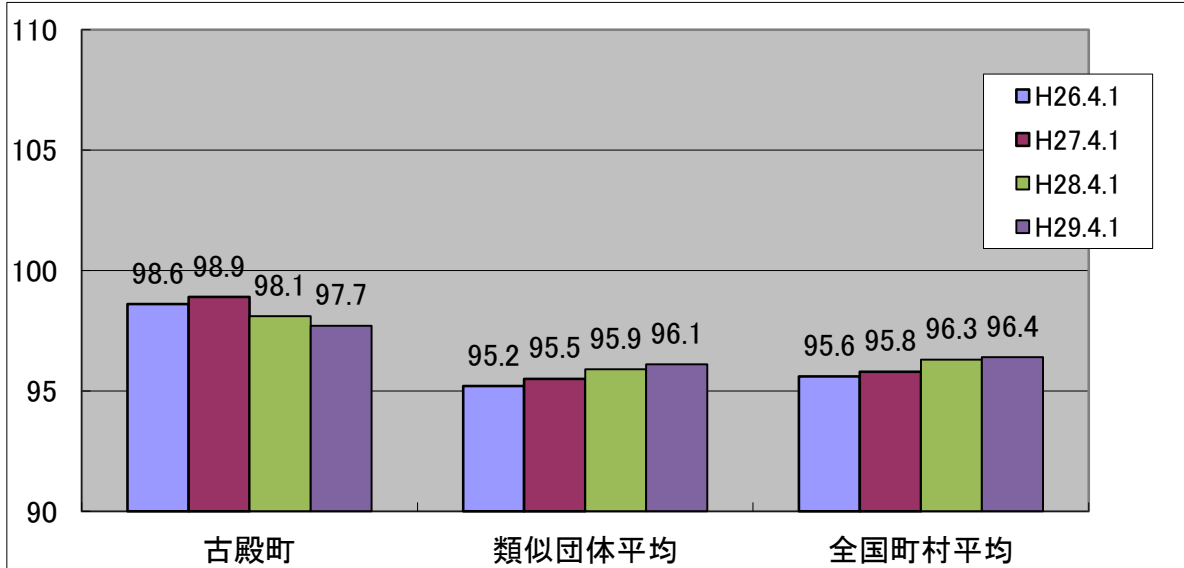
区分	住民基本台帳人口 (平成29年1月1日現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 平成27年度の人件費率
平成28年度	人 5,606	千円 4,838,711	千円 86,084	千円 627,182	% 13.0	% 14.8

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 A	給 与 費				(参考)一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	千円	千円
平成28年度	人 72	千円 247,548	千円 36,843	千円 93,818	千円 378,209	千円 5,252	千円 5,539

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 2 職員数は、平成28年4月1日現在の人数である。
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

(3) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

※ 平成29年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

該当なし

(4) 給与改定の状況 ※人事委員会を設置していないため記載なし

①月例給

区 分	人事委員会の勧告				給与改定率	(参考) 国の改定率
	民間給与 A	公務員給与 B	較差 A-B	勧告 (改定率)		
	円	円	円 (%)	%	%	%

(注) 「民間給与」、「公務員給与」は、人事委員会勧告において公民の4月分の給与額をラスパイレース比較した平均給与月額ある。

②特別給

区 分	人事委員会の勧告				年間支給月数	(参考) 国の年間 支給月数
	民間の支給 割合 A	公務員の 支給月数B	較差 A-B	勧告 (改定月数)		
	月	月	月	月	月	月

(注) 「民間の支給割合」は民間事業所で支払われた賞与等の特別給の年間支給割合、「公務員の支給月数」は期末手当及び勤勉手当の年間支給月数である。

(5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し

[実施 未実施]

実施内容(平均引下げ率、実施(実施予定)時期、経過措置の有無等具体的な内容(未実施の場合には、その理由))

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日
 (内容) 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、福島県に準拠して平均1%引下げ。
 若年層については、最高で1.4%の引上げ。高齢層については、最高で3.0%引下げ。
 激変緩和のため、5年間(平成32年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。
 他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

②地域手当の見直し

実施内容(国基準における場合の支給割合及び当該団体の支給割合)

該当なし

③その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当及び単身赴任手当について、国県と同様に見直しを実施。
 (平成27年4月1日実施)

(6) 特記事項

平成25年10月1日から平成26年1月31日までの間、職位に応じて、給料月額の4.77~9.77%、給料の特別調整額の10%の減額措置を行った。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成29年4月1日現在)

①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
古殿町	36.6 歳	278,553 円	320,332 円	300,829 円
福島県	42.7 歳	330,000 円	412,596 円	360,947 円
国	43.6 歳	330,531 円	—	410,719 円
類似団体	41.5 歳	304,873 円	351,608 円	329,655 円

②技能労務職

区 分	公 務 員					民 間		参 考 A/B	
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢		平均給与月額 (B)
古殿町	57.7 歳	1 人	322,808 円	359,044 円	352,133 円	—	—	—	—
うち運転手	57.7 歳	1 人	322,800 円	359,044 円	352,133 円	自家用乗用自動車運転手	63.3 歳	179,500 円	2.00
福島県	55.2 歳	238 人	343,900 円	383,401 円	359,806 円	—	—	—	—
国	50.6 歳	2,722 人	286,833 円	—	328,360 円	—	—	—	—
類似団体	49.5 歳	5 人	277,478 円	298,465 円	288,438 円	—	—	—	—

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
古殿町	5,799,094	—	—
うち運転手	5,799,094 円	2,366,900 円	2.45

- ※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成25年度～27年度の3ヶ年平均)
 ※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。
 ※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

(2) 職員の初任給の状況(平成29年4月1日現在)

区 分		古殿町	福島県	国
一般行政職	大学卒	182,400 円	189,100 円	178,200 円
	高校卒	149,400 円	153,900 円	146,100 円
技能労務職	高校卒	157,100 円	152,100 円	—
	中学卒	143,100 円	143,600 円	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成29年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	—	345,900 円	379,500 円	—
	高校卒	—	—	—	—
技能労務職	高校卒	—	—	—	—
	中学卒	—	—	—	—

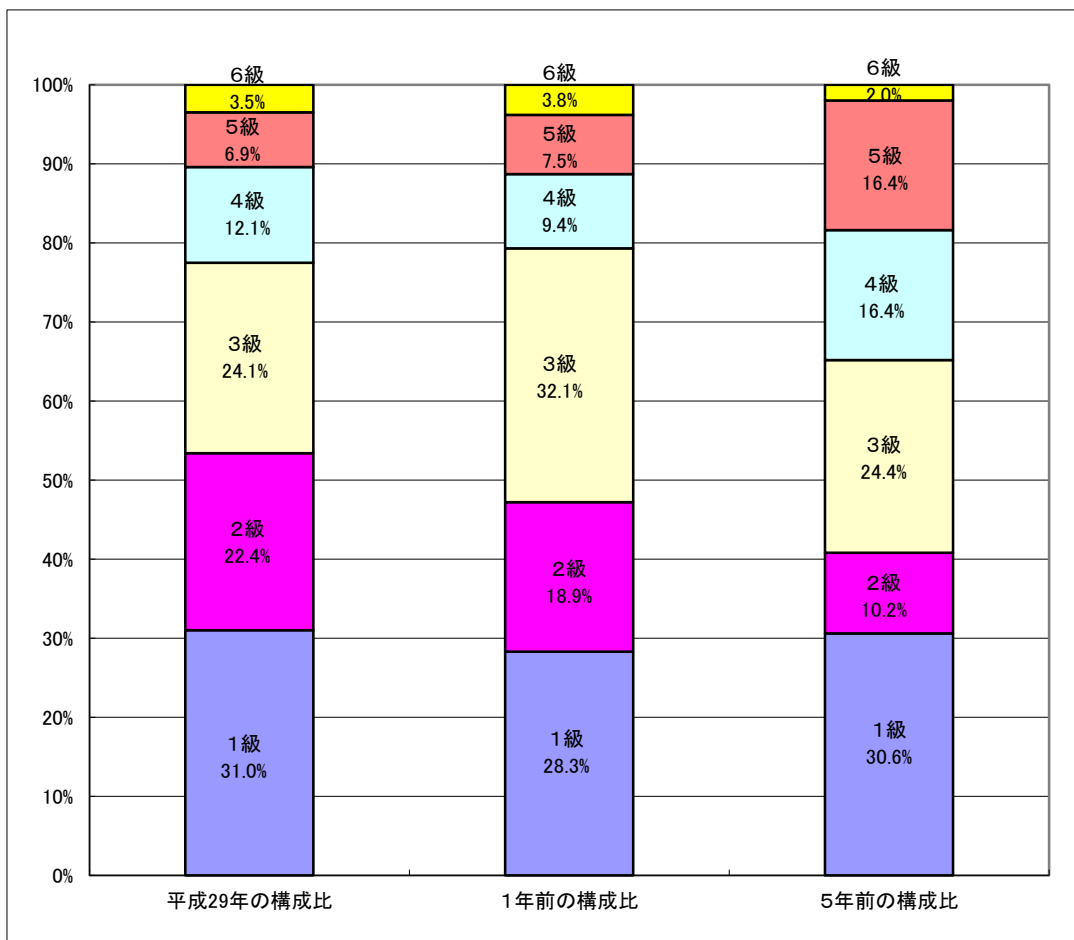
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成29年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1 級	主事	18 人	31.0 %	144,800 円	253,000 円
2 級	主事	13 人	22.4 %	196,500 円	311,100 円
3 級	係長、主査	14 人	24.1 %	233,200 円	358,200 円
4 級	主任主査、課長補佐	7 人	12.1 %	267,000 円	393,300 円
5 級	課長、主幹	4 人	6.9 %	294,200 円	404,900 円
6 級	困難な業務を処理する課長、参事	2 人	3.5 %	325,800 円	424,100 円

(注) 1 古殿町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 昇給への人事評価の活用状況(古殿町)

平成29年4月2日から平成30年4月1日 までにおける運用		管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している					
	活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
	上位、標準、下位の区分				
	上位、標準の区分				
	標準、下位の区分				
	標準の区分のみ(一律)	/		/	
ロ. 人事評価を活用していない		○		○	
	活用予定時期	未定		未定	

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

古殿町	福島県	国
1人当たり平均支給額(平成28年度) 1,299 千円	1人当たり平均支給額(平成28年度) 1,734 千円	—
(平成28年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.40)月分 (0.08)月分	(平成28年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.40)月分 (0.80)月分	(平成28年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.70 月分 (1.45)月分 (0.80)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 15~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況(一般行政職)(古殿町)

平成29年度中における運用		管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している					
	活用している成績率	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
	上位、標準、下位の成績率				
	上位、標準の成績率				
	標準、下位の成績率				
	標準の成績率のみ(一律)	/		/	
ロ. 人事評価を活用していない		○		○	
	活用予定時期	平成31年度		平成31年度	

(2) 退職手当(平成29年4月1日現在)

古殿町			国		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分	勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分
勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分	勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分
勤続35年	41.325 月分	49.59 月分	勤続35年	41.325 月分	49.59 月分
最高限度額	49.59 月分	49.59 月分	最高限度額	49.59 月分	49.59 月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 2~20%加算			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 2~45%加算		
(退職時特別昇給 有り)					
1人当たり平均支給額		19,195 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成28年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当

支給なし

(4) 特殊勤務手当

支給なし

(5) 時間外勤務手当

支給実績(平成28年度決算)	11,823 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成28年度決算)	184 千円
支給実績(平成27年度決算)	12,236 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成27年度決算)	197 千円

(注) 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(28年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む。

(6) その他の手当(平成29年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成28年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額 (平成28年度決算)
扶養手当	配偶者 月額 10,000円 子 月額 8,000円 父母等 月額 6,500円 配偶者の無い職員 1人(子) 10,000円 1人(子以外) 9,000円 特定期間(満16歳初年度から満22歳年度末)の子の加算5,000円	同		7,047 千円	207,278 円
住居手当	借家・借間 家賃月額9,500円以上を支払っている場合に支給 ・家賃20,500円以下 家賃額-9,500円 ・家賃20,500円超 52,500円未満 (家賃額-20,500円)× 1/2+11,000円 ・家賃額52,500円以上 27,000円	異	家賃 12,000円 以上	4,044 千円	252,750 円
通勤手当	交通機関等利用 63,000円まで全額。63,000円を超えた場合は、その超えた額の2分の1の額を63,000円に加算 自家用車等利用 通勤距離片道2km以上で通勤距離に応じて 2,200円～43,400円	異	運賃 55,000円 以下 2,000円～ 31,600円	4,796 千円	88,829 円
管理職手当	管理・監督の地位にある職員 ・課長 給料月額の10% ・主幹 給料月額の8% ・課長補佐 給料月額の7%	異	10%～25%	5,309 千円	408,404 円
単身赴任手当	異動により配偶者と別居することとなったとき(異動距離60km以上で異動距離に応じて) 月額30,000円～70,000円	同		0 千円	0 円
宿日直手当	宿直・日直により休日や夜間に勤務したとき 1回につき4,200円	異	医師等の宿日直手当	625 千円	13,037 円
寒冷地手当	11月～3月支給 世帯主で扶養あり 月額5,800円	同		1,690 千円	24,148 円

5 特別職の報酬等の状況(平成29年4月1日現在)

区 分		給料月額等		
給 料 報 酬	町 長	758,000 円 (- 円)	(参考)類似団体における最高/最低額 円/ 円 870,000 345,000	
	副 町 長	607,000 円 (- 円)	円/ 円 653,000 360,000	
	議 長	304,000 円 (- 円)	円/ 円 365,000 200,000	
	副 議 長	239,000 円 (- 円)	円/ 円 316,000 168,000	
	議 員	223,000 円 (- 円)	円/ 円 301,000 143,000	
	期 末 手 当	町 長	(平成28年度支給割合) 6月期 1.50 月分 計 3.25 月分	
副 町 長		12月期 1.75		
議 員	議 長	(平成28年度支給割合) 6月期 1.425 月分 計 3.05 月分		
	副 議 長	12月期 1.625		
退 職 手 当	町 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 町 長	給料月額×在職期間×支給率0.48	17,464,320 円	任期毎
	備 考	給料月額×在職期間×支給率0.29	8,449,440 円	任期毎

(注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

(1)部門別職員数の状況と主な増減理由

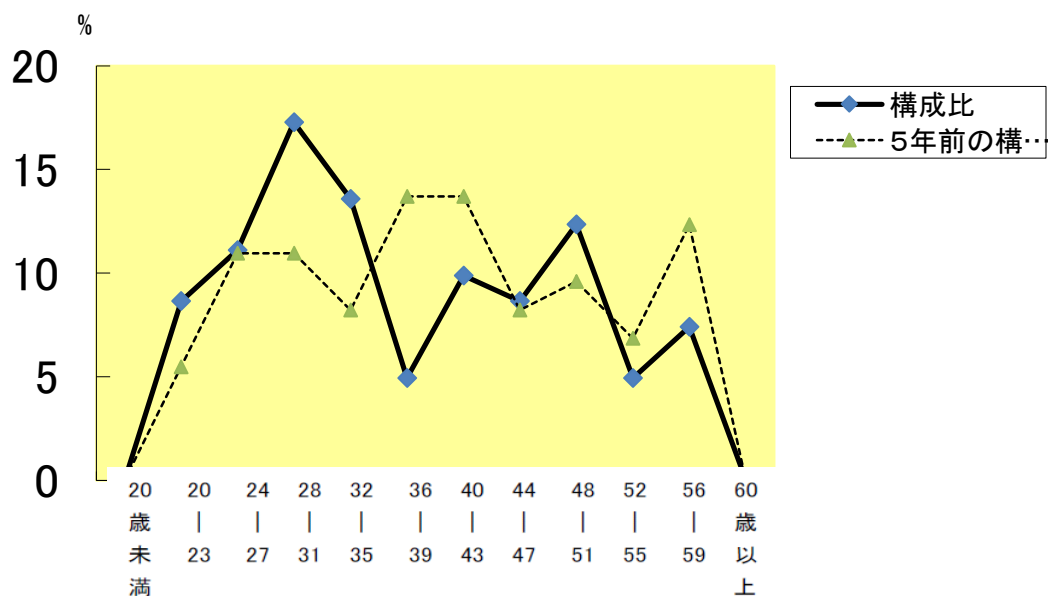
(各年4月1日現在)

部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由	
		平成28年	平成29年			
普通 会計 部門	一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0	県及び公益法人への派遣 前年度の欠員分の補充 森林認証事業の業務増
		総 務	14	17	3	
		税 務	5	5	0	
		民 生	14	15	1	
		衛 生	6	6	0	
		農 水	9	10	1	
		商 工	2	2	0	
	土 木	6	6	0		
	計	58	63	5		
	教育部門	14	13	△ 1	運転手の定年退職	
	小 計	72	76	4		
公 営 企 業 計 等 部 門	水 道	1	1	0		
	下 水 道	0	0	0		
	そ の 他	4	4	0		
	小 計	5	5	0		
合 計		77	81	4		
		[93]	[93]	[0]		

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況(平成29年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳~23歳	24歳~27歳	28歳~31歳	32歳~35歳	36歳~39歳	40歳~43歳	44歳~47歳	48歳~51歳	52歳~55歳	56歳~59歳	60歳以上	計
職員数	1人	7人	9人	14人	11人	4人	8人	7人	10人	4人	6人	0人	81人

(3)職員数の推移

(単位:人・%)

年度 部門別	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	過去5年間の増減数(率)
一般行政	56	58	57	60	58	63	7 (12.5%)
教育	13	13	13	14	14	13	0 (0.0%)
普通会計	69	71	70	74	72	76	7 (10.1%)
公営企業等会計	5	5	5	5	5	5	0 (0.0%)
総合計	74	76	75	79	77	81	7 (9.5%)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。